

企業理念とCSR

■ グローバルビジョン

これからの当社グループのあるべき姿、存在価値を示すものとして、戸田建設グループグローバルビジョンを策定しております。

“喜び”を実現する企業グループ

お客様の満足のために

私たちは、確かな技術力と多彩な人財力で、お客様との最良のパートナーシップをつくります。

誇りある仕事のために

私たちは、社員をはじめ現場に携わる一人ひとりが、強い責任感と情熱をもって仕事に取り組める職場をつくります。

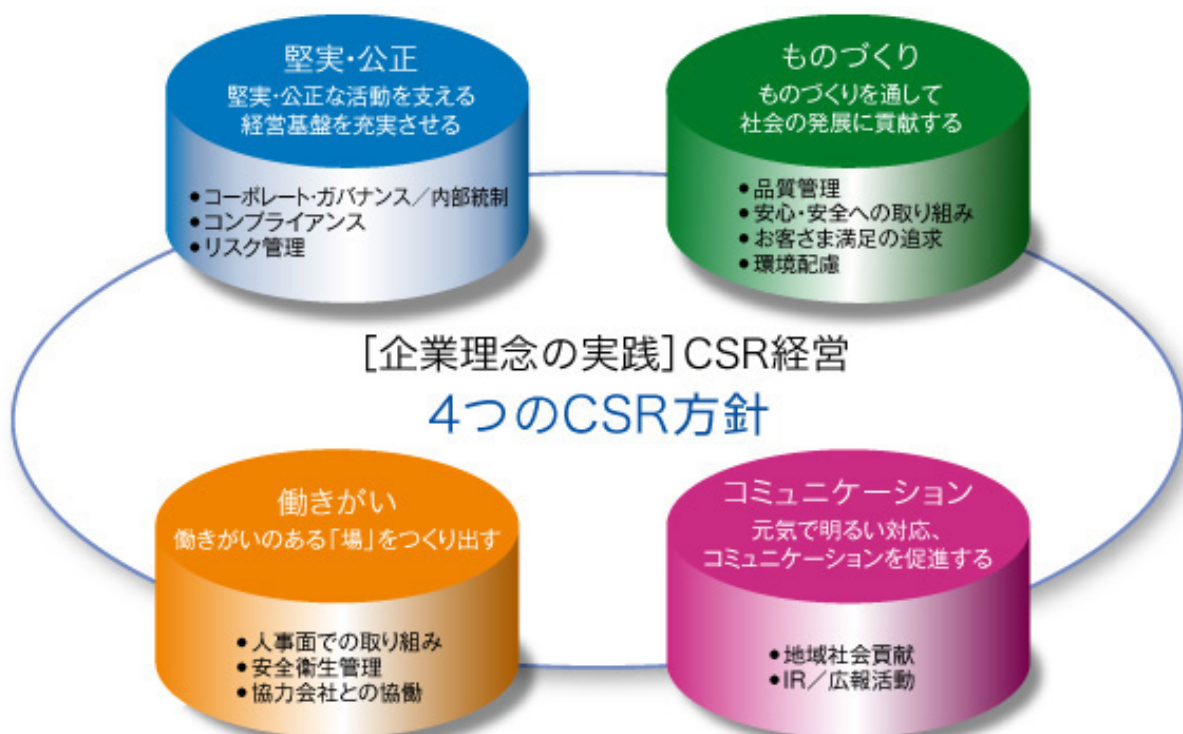
人と地球の未来のために

私たちは、時代の変化と社会の課題に真摯に向き合い、環境に配慮した安心・安全な社会をつくりま

す。

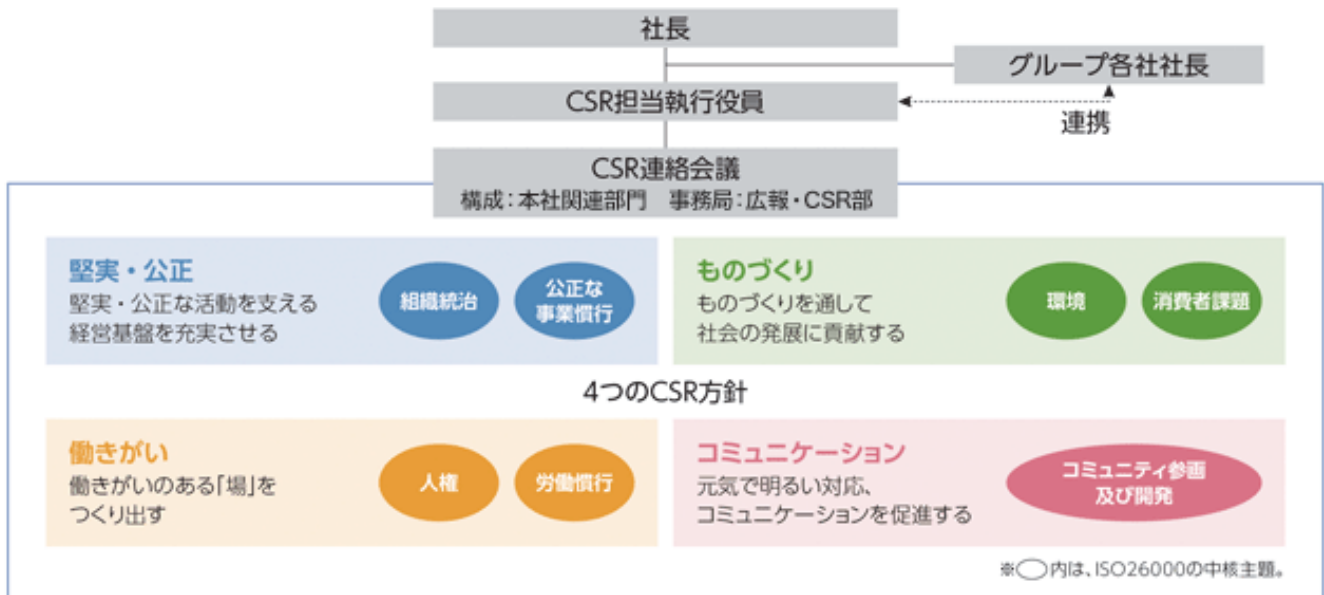
■ CSR方針

理想とする会社像を実現するためのプロセスや取り組み課題を、大きく4つに分けて整理し、CSR活動を推進していきます。



CSR推進体制

当社では、CSRへの取り組みを促進するためにCSR連絡会議を運営し、「堅実・公正」「ものづくり」「働きがい」「コミュニケーション」の4つCSR方針に関するPDCAサイクルを繰り返すことでCSR活動を推進しています。2013年度から本格的なグループCSR活動を推進しています。



CSR意識調査の実施

2018年11月から2019年3月、当社およびグループ会社各社において、CSR活動の浸透促進のため社員への意識調査アンケートを実施しました。このアンケートは、当社での実施は8回目、グループ各社での実施は6回目となります。経年での結果を比較分析し、抽出された課題を含め今後もCSR活動の改善、促進を図っていきます。

アンケート結果（抜粋）

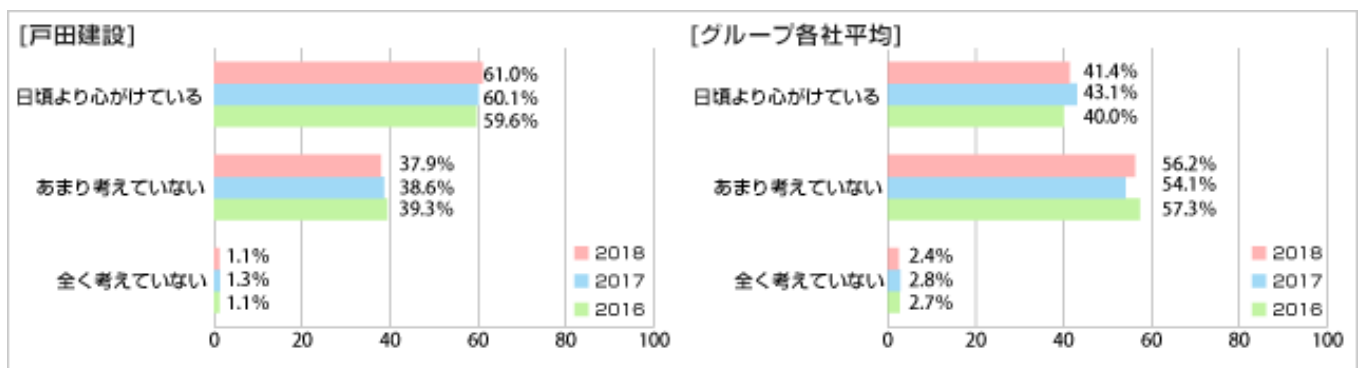
実施期間：【戸田建設】2018年11月26日（月）～12月25日（月）
【グループ各社】2019年3月6日（水）～3月22日（金）

対象： 戸田建設グループ全役職員（※役員含む）

回答率： 戸田建設61%・グループ各社平均60.3%

CSR活動の理解

Q. CSRの観点から自身の業務を考えたり、方向を確認したりすることはありますか。



当社、グループ各社とともに、回答率が減少はしているものの、CSR活動は一定の水準に達しているものと認識している。「あまり考えていない」との回答がグループ各社で半数を超えており、日頃からCSR活動への意識づけを行う取り組みをより積極的に実施していきたい。

■CSR活動の充実に向けて

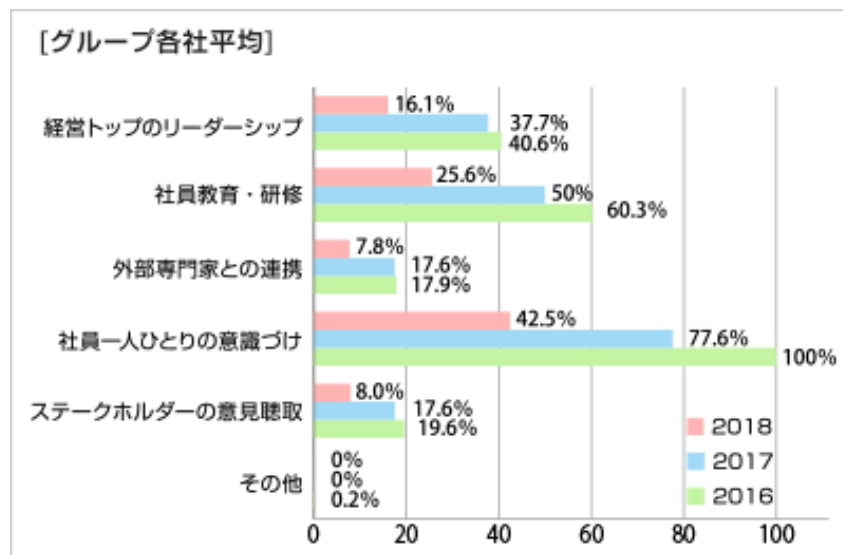
Q. 今後、CSR活動の充実を図るために必要なことは何だと思いませんか。

当社は今年度はCSR活動をより充実させるために取り組むべき活動について自由に意見を求める項目としています。

「社員一人ひとりが自覚を持つ」「社員の認知、理解度を上げる必要がある」「社員一人ひとりの意識を高める」など意識づけの回答が多く、「メディアを通じたアピール」など社外への情報発信（TVCMなど）が重要との回答も多くありました。

「会社を休んでボランティアしやすい社内環境」「ボランティア休暇取得」など制度面での対応を求める回答もありました。

一方グループ会社へのアンケートでは、従来通り選択式の回答とし、以下のような結果になりました。



グループ会社についても、当社同様、「社員一人ひとりの意識づけ」との回答が最も多くなっています。

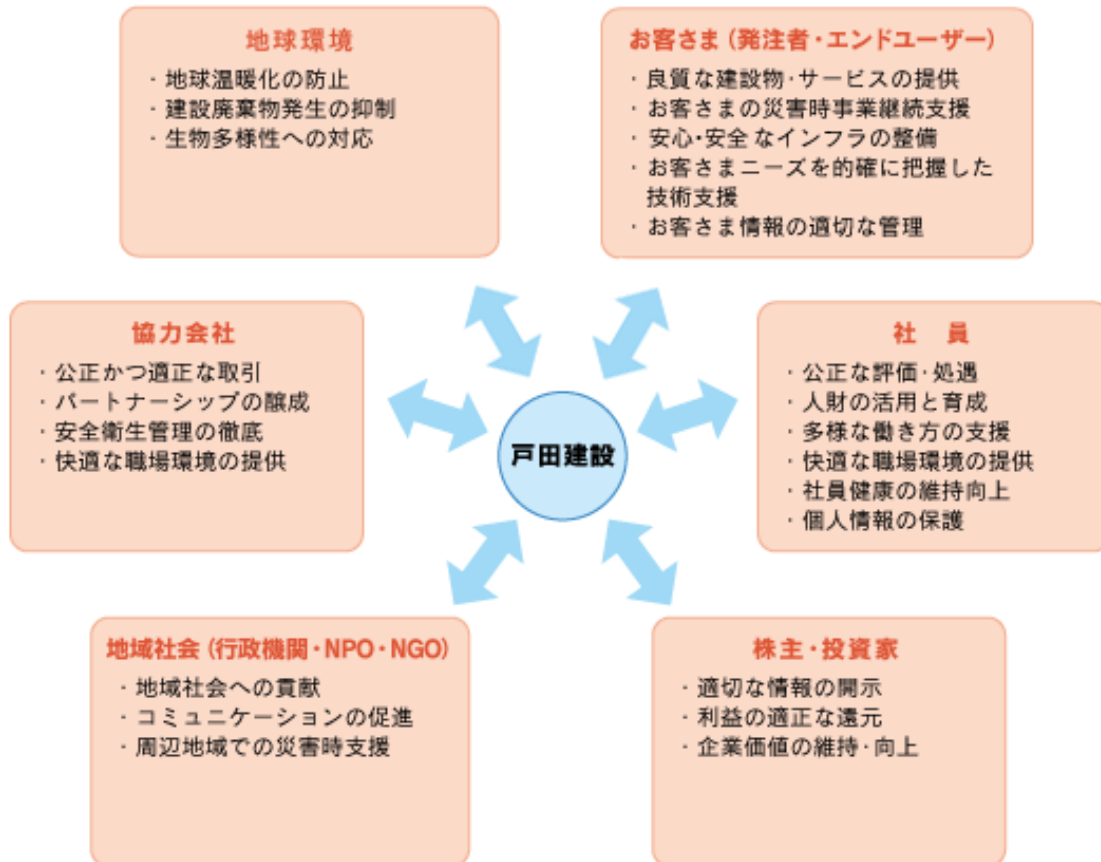
これらの結果を今後の活動の参考にするとともに、一人ひとりの意識づけが図れるような効果的なCSR活動をグループ会社とともに連携して実施してまいります。

■ 戸田建設を取り巻くステークホルダー

企業活動をめぐっては、企業を取り巻くステークホルダーすなわち、お客さま、株主・投資家、協力会社（取引先）、地域社会、地球環境、社員などの直接・間接的な利害関係者がいます。

建設業にとって広義の「お客さま」とは、発注者にとどまらず、当社が施工した建設物を利用するエンドユーザーの皆さまも含まれます。

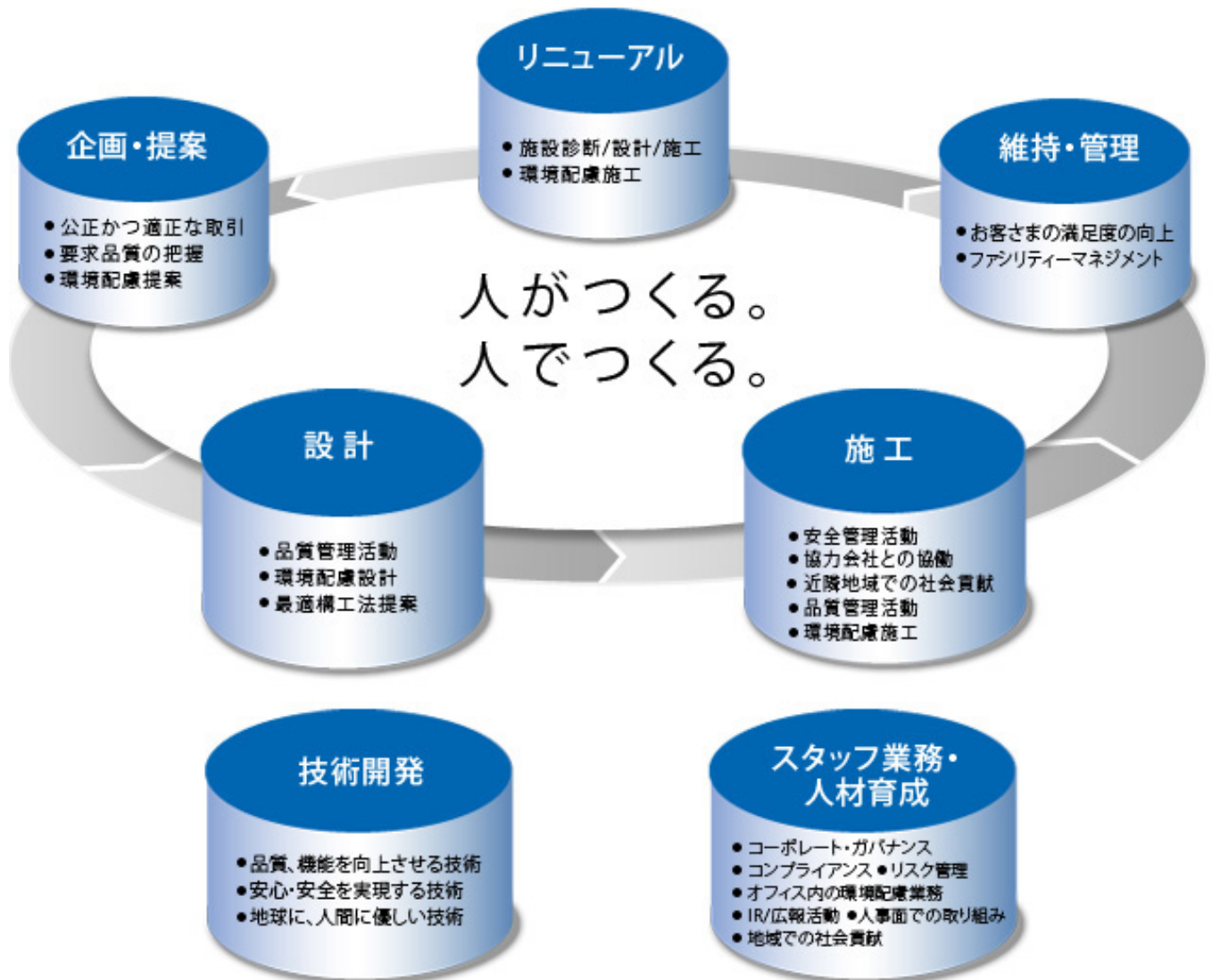
当社は、ステークホルダーの皆さまの期待や要請に応え、社会的責任を果たしてまいります。



■ 事業マネジメント

■ 「想い」に応えるトータルソリューション

当社はステークホルダーとのコミュニケーションを通して、多様化・複雑化する建設物へのニーズや期待を把握し、建設ライフサイクル全般でソリューションを提供しています。各ステージにおいて大切にしているのは「人がつくる。人でつくる。」の姿勢。これは高い品質を追求するというだけでなく、そこで働く社員や地域住民の方々などすべてのステークホルダーの満足につながるCSR活動でもありと考えています。



➡ 関連情報

▶ [企業理念](#)